

年 組 名前：

問1

丹波山村で、正月の恒例行事「お松引き」が行われました。木製そりには、なにが積み込まれていますか。



掛け声に合わせて「お松」を引く参加者
—丹波山村

問2

昨年3月、「お松引き」は、国に何に指定されましたか。

「よい、よい」息災祈る 丹波山で恒例のお松引き

丹波山村で300年以上続くとされる正月の恒例行事「お松引き」が10日、村内で行われた。村民らが掛け声とともに、各家庭の門松や正月飾りを積んだ高さ約5㍍、重さ約2㌧の「お松」を一斉に引き、家内安全や無病息災、五穀豊穣を祈った。

「修羅」と呼ばれる木製そりの上に積んだお松を道祖神まで引き歩く行事。昨年3月には国の選択無形民俗文化財となった。

お松には今年のえと「午」の飾りが付けられた。村民や観光客らが綱を持ち、木やり歌に「よい、よい」と合いの手を入れながら国道411号を約400㍍にわたって歩いた。沿道の民家からはミカンや餅がまかれ、太鼓と笛の演奏が盛り上げた。
（小林諒一）

（2026年1月11日付 山梨日日新聞16面）

そくさい いの こうれい まつひ たば やまむら ねん いじょう つづ しょうがつ こうれい きょうじ とおか そんない おこな そんみん か ごえ
息災 祈る 恒例 松引き 丹波山村 年以上 続く 正月 恒例 行事 10日 村内 行う 村民 掛け声

かく かてい かどまつ かざ つ たか やく おも いっせい かないあんぜん むびようそくさい ごこくほうじょう いの しゅら よ もくせい
各 家庭 門松 飾り 積む 高さ 約 重さ 一斉 家内安全 無病息災 五穀豊穣 祈り 修羅 呼ぶ 木製

うえ つ どうそじん ひ ある きょうじ さくねん がつ くに せんたく むけい みんぞく ぶんかざい ことし うま つ かんこう きやく つな
上 積む 道祖神 引き 歩く 行事 昨年 月 国 選択 無形 民俗 文化財 今年 午 付け 観光 客 綱

もち き うた あ て い こくどう ごう やく えんどう みんか もち たいこ ふえ えんそう も あ あ さんかしや
持ち 木 歌 合い 手 入れ 国道 号 約 沿道 民家 餅 太鼓 笛 演奏 盛り 上げ 合う 参加者

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します

Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.